

平成 26 年度 阿久和地区センター事業計画書

1 設置目的を踏まえた管理運営計画

地区センターは、地域の住民が自らの生活環境の向上のために自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、講演会、サークル活動などを通じて相互交流を深めていくことを目的としています。この設置目的を達成するため、瀬谷区役所との連携を図りながら、次の方針に基づき地域に密着した施設の運営に努めてまいります。

- ① センター委員会、利用者会議等における区民のニーズを反映した施設運営
- ② 幅広い年齢層やニーズに対応した自主事業の実施と自主グループの創設支援等
- ③ 地域の団体と連携した日々の活動やイベントを通じた活動拠点の提供
- ④ 瀬谷区政の重点施策である「子育て支援・青少年育成」「高齢者等の健康づくり支援」「文化・スポーツ・生涯学習支援」等の事業に対する協力体制の確立

2 地域特性、地域ニーズを踏まえた管理運営計画

阿久和地区センターは、瀬谷区の南部に位置し、旭区、泉区にも接する地域にあります。この地域は、樹林地や水辺等の自然環境に恵まれているとともに、阿久和南部連合自治会を中心に「南部まつり」、「こども祭り」、「スポーツ大会」等の地域活動が活発に行われています。これらを通じて地域コミュニティの形成はかなり進んでおり、住まわれている方々は「阿久和という地域」に強い愛着心を持っていると思われまます。

このような地域に立地する阿久和地区センターは、次のような施設運営を目指してまいります。

- ① 地域住民の交流の場として、センターまつり等の地域活動の場を提供します。
- ② だれもが気軽に利用でき、行ってみたい魅力ある地区センターを目指します。
- ③ 利用者満足度の高い運営を目指します。
- ④ 経費の効率化に努めます。

3 施設の安全性、安定的な維持管理計画

館長、副館長、スタッフを配置し、全ての時間帯において責任者を含めて3名以上が勤務し、施設の円滑な運営に努めます。

個人情報保護に関する研修を全職員に実施し、法及び条例の趣旨の周知とともに、日々の事務における個人情報の保護の徹底を図ってまいります。

事故対応マニュアル等を整備するとともに、日頃から防犯・防災その他の緊急時対応には万全を期します。建物・設備については、損耗や老朽化の状況把握に努め、公共施設としての安全な維持・管理に努めます。

4 利用者ニーズの把握、サービス向上策、利用促進策

- ① 利用者ニーズの把握については、アンケートを毎年実施するほか、利用者会議の開催や、常設のご意見箱に寄せられるご意見・要望等により幅広い年代層のニーズの把握に努めます。また、地域住民の代表者で構成される地区センター委員会でのご意見をお聞きするほか、地域に出向いて、きめ細かく情報収集を行い、地域ニーズの把握に努めます。
- ② サービス向上策については、寄せられたサービスに関するご意見・要望等は貴重な財産であると認識し、迅速な対応と原因分析に努めます。なお、即座に対応できないご意見に対しては、理由や代替案をお示しすることにより説明責任を果たすと同時に、情報提供に努めます。また、職員が最善のサービスを提供するよう、笑顔でさわやかな対応に努めます。
- ③ 利用促進策については、センターだより、ホームページ等を活用して、事業紹介を行うほか、地域情報誌に積極的に情報提供を行い、利用促進に努めます。

5 自主事業計画

自主事業については、運営委員会意見や利用者アンケートの反映に努め、次のとおり、各事業を企画してまいります。

- ① 幼児から高齢者まで、誰でも気軽に参加でき、相互交流と地域コミュニティの醸成を支援するため、幅広いジャンルの事業を企画します。
- ② 子ども達の健全な成長と子育てを支援するため、夏休み期間中に行う「おもしろ何でもチャレンジ」など、いくつかのワンパク事業を企画します。
- ③ 自主活動グループの形成を支援するため、ニーズを捉えた事業を企画します。また、事後グループに対しては、6回の優先利用を認めるなど自主活動グループの育成を支援します。

平成26年度 阿久和地区センター 成人自主事業計画書

No		事業名	対象者	募集人数	開催予定月	回数	予算(円)
1	前期教室	好きな写真をデッサンしてみよう	どなたでも	16	4~6月	6	47,000
2		ベビーヨガ	首の座った4ヶ月~1歳までの親子	10組	4~6月	5	39,000
3		日本史講座「江戸の虚実」	どなたでも	25	4~6月	5	39,000
4		和食のフルコースを楽しむ	どなたでも	16	4~6月	3	20,000
5		社会科見学 戦争遺跡を歩く 旧陸軍登戸研究所(明治大学生田キャンパス内)	どなたでも	20	5月	1	15,000
6		リラックスヨガ	どなたでも	30	5~7月	5	39,000
7		「ボンヌ・ジュルネ」オーナーとパン作り	どなたでも	12	5月	1	10,000
8		春の園芸教室	どなたでも	16	5月	1	20,000
9		丸ヨークプルオーバーを編もう	どなたでも	16	6~7月	3	17,000
10		はじめてのスワロフスキー	どなたでも	16	6月	2	15,000
11	後期教室	続:日本語の今を考える	どなたでも	20	10~12月	5	39,000
12		リラックスヨガ2	どなたでも	30	10~12月	6	47,000
13		中華のフルコースを楽しむ	どなたでも	16	10~12月	3	20,000
14		ハロウィンにおいてよ ~魔女をさがして「トリック・オア・トリート」~	幼児~ 小中学生	1	10月	1	30,000
15		秋の園芸教室	どなたでも	16	10月	1	20,000
16		干支の切り絵(羊)	どなたでも	16	11月	1	6,000
17		クラフトテープのつるし飾り	どなたでも	12	11~1月	6	47,000
18		ワインを楽しむ (ワインのお話と試飲 No.3)	20歳以上	20	11月	1	25,000
19		美術館に行こう ~学芸員の解説付きで展覧会を鑑賞~	どなたでも	20	11月	1	20,000
20		「ボンヌ・ジュルネ」オーナーに習う シューレン	どなたでも	12	12月	1	10,000
21		クリスマス小物作り	どなたでも	40	12月	1	30,000
22		サンタが阿久和にやってくる! ~サンタさんからお菓子をゲットしよう~	幼児~ 小中学生	60	12月	1	15,000
23		昔ながらの味噌作り	どなたでも	16	1月	2	20,000
24		かんたん楽しい雑デコ寿司	どなたでも	12	3月	1	10,000
合 計						63	600,000

平成26年度 阿久和地区センター ワンパク自主事業計画書

No	事業名	対象者	募集人数	開催予定月	回数	予算(円)
1	地元のパン店「ボンヌ・ジュルネ」さんに教わるパン作り教室	小学生	16名	5月	1	10,000
2	楽しいアニメ・ワークショップ 1 ～ゾートロープ(回転のぞき絵)を作ろう～	小・中学生	16名	5月	1	20,000
3	JAL機体整備工場見学	小・中学生と保護者	40名	5月	1	10,000
4	楽しいアニメ・ワークショップ 2 ～身体を使ってアニメーション作り～	小・中学生	16名	6月	1	15,000
5	リトミック・ランド	首の座った乳児～3歳児と保護者	2名1組で10組	6月～7月	3	25,000
6	紙芝居パフォーマンス	どなたでも	自由参加	6月	1	15,000
7	おもしろ何でもチャレンジ	どなたでも	自由参加(事前募集もあり)	7月	1	*1
8	ビーズで作るアクセサリー	小・中学生	16名	8月	1	18,000
9	森永乳業出張親子料理教室	3～6才の子供と保護者	2名1組で10組	9月	1	15,000
10	ブリザーブドフラワーを使って置物を作ろう	小学生	16名	10月	1	20,000
11	リトミック・ランド	首の座った乳児～3歳児と保護者	2名1組で10組	10月～11月	4	35,000
12	～樹脂粘土で作る～ クリスマスアクセサリー	小・中学生	20名	12月	1	17,000
13	クリスマスケーキ作り	小学生	16名	12月	1	15,000
14	県立中央農業高校 生活園芸部による「かど松作り」	小学生以上	32名	12月	2	45,000
15	地元のパン店「ボンヌ・ジュルネ」さんに教わるパン作り教室	小学生	16名	1月	1	10,000
16	こども工作教室	小学生	20名	2月	1	15,000
17	クラフトテープで作る ひな人形	小学生	20名	2月	1	15,000
	合計					300,000

*1:費用はニーズ対応費から使用する。(予算;250,000円)

平成26年度 阿久和地区センター収支予算書

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	36,310,000				0	横浜市より
利用料金収入	3,070,000				0	
自主事業収入	550,000				0	
雑入	1,285,000	0	0	0	0	
印刷代	130,000				0	
公衆電話代	5,000				0	
預金利子	0				0	
自動販売機手数料	850,000				0	
その他(カラオケ使用料等)	300,000				0	
収入合計	41,215,000	0	0	0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,421,000	0	0	0	0	
給与・賃金	19,078,000				0	
社会保険料	1,657,000				0	
通勤手当	515,000				0	
健康診断費	153,000				0	
勤労者福祉共済掛金	18,000				0	
事務費	2,225,000	0	0	0	0	
旅費	11,000				0	
消耗品費	773,000				0	
会議賄い費	5,000				0	
印刷製本費	120,000				0	
通信費	257,000				0	
使用料及び賃借料	422,000				0	
備品購入費	155,000				0	
図書購入費	412,000				0	
施設賠償責任保険	34,000				0	
職員等研修費	10,000				0	
振込手数料	26,000				0	
手数料	0				0	
事業費	1,450,000	0	0	0	0	
自主事業費(成人向け)	1,069,000				0	
(子供向け)	381,000				0	
管理費	11,216,000	0	0	0	0	
光熱水費	6,780,000	0	0	0	0	
電気料金	3,600,000				0	
ガス料金	2,250,000				0	
水道料金	930,000				0	
清掃費	623,000				0	
修繕費	746,000				0	
機械警備費	346,000				0	
設備保全費	2,721,000	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	1,495,000				0	
消防設備保守	70,000				0	
電気設備保守	359,000				0	
害虫駆除清掃保守	39,000				0	
その他保全費	758,000				0	
その他委託費	0				0	
二一ズ対応費	1,023,000				0	
諸費	15,000				0	
公租公課	1,660,000				0	
事務経費	2,205,000				0	
支出合計	41,215,000	0	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--